



武士は、どのようにして勢力をのびしていったのでしょうか。

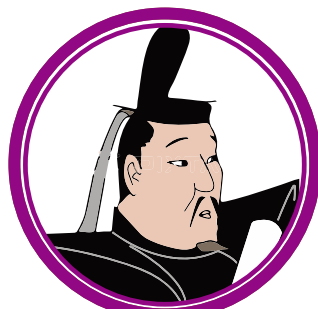
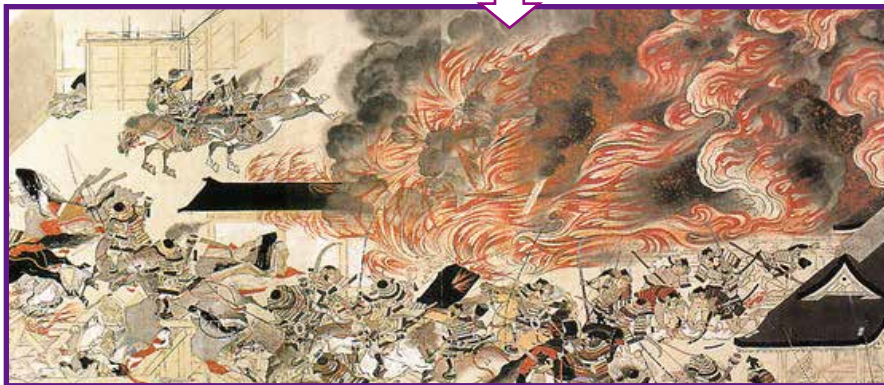
Q1. 武士の政治の始まりについて、言葉を()に 書きましょう。

武士の中には、朝廷や貴族に仕えて大きな力をつけていく武士も現れたり、かしらを中心に(**武士団**)をつくる武士もあった。その中で、勢いが強かったのは、東日本を治めた(**源**)氏と西日本に勢力を伸ばした(**平**)氏である。

(**平清盛**)は、源氏をおさえ、むすめを天皇のきさきとし、うまれた子を天皇としました。こうして、平氏一族が強い力を持つようになりました。

(**平**)氏は、政治を思うままに動かし、しだいに貴族やほかの武士たちの不満が高まっていきました。

平治の乱 (1159) ・ ・ 平清盛と源義朝が勢力をめぐって争い、勝った平氏が政権を握った



平清盛
(たいらのきよもり)
(1118~1181年)